

「命よりカネ」の社会を変えよう!



1/20法大デモ-武田君処分撤回裁判へ

◇「安全切り捨て」が招いた事故だ

先週15日、長野県軽井沢町でスキーツアーバスが転落、14人が亡くなる大事故が起きました。犠牲になった乗客全員が法政大や早稲田大など大学生でした。当該のバス運行会社「イーエスピー」は警備会社から事業参入し、「格安」を売りにする一方、労働条件や安全管理を切り捨てていました。事故2日前も、運転手の健康診断を行っていませんでした。事故の一切の責任は運転手にではなく、会社＝資本にあります。

◇「命よりカネ」の新自由主義をうち破ろう!

今回の事故は氷山の一角です。道路運送法が改定された2002年を境に民間貸し切りバスの事業者数は倍増。競争激化での過重労働や値引き合戦＝賃下げで矛盾は積み重なり、2012年には群馬県・関越道で7人死亡の大事故が発生。その後、国土交通省の規制強化が行われますが、大事故は繰り返し起きています。外注化こそ問題の根本です。「イーエスピー」が旅行会社「キースツアー」と結んだ契約金は、国の定める最低額を下回っていました。多重な外注化構造と安全対策予算の削減でコストを下げ、利用者を確保することが当たり前になっていたのです。

◇外注化阻止! 闘う労働組合が安全を守る

福島原発事故(2011年)や韓国・セウォル号事件(2014年)、さらにはJRで連日相次ぐ事故からも明らかですが、新自由主義の下で安全崩壊が急速に進んでいます。1円でも多くの利潤を求めて安全・命を切り捨てる資本に対し、労働組合に団結して闘うことで初めて運転手・乗客の命を守ることができます。「外注化阻止・非正規職撤廃」「被曝労働拒否」を掲げてストライキで闘う動労千葉・動労水戸とともに、社会を崩壊させる新自由主義をうちやぶろう!

法大闘争10周年! 改憲阻止! 安倍た
おせ!

武田君への「無期停学」処分を撤回しろ!

1・20法大包围デモ

1月20日(水) 12時40分～(13時デモ出発)

市ヶ谷キャンパス・外濠校舎前に集合

処分撤回裁判・控訴審

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

